

[インデックスに戻る](#)

## 15. 数列

### 15-1. 等差数列と等比数列

#### 15-1-2. 等差数列

##### 15-1-2-3. 3項からなる等差数列

$a$ 、 $b$ 、 $c$ は項数が3の等差数列であるとする。等差数列の隣り合う2項間の差は一定だから

$$b - a = c - b$$

$$2b = a + c$$

が成り立つ。また、等差数列の連続する3項を取り出して新たな数列とみなすとき、その数列もまた、等差数列であるから、

$$\dots, a, b, c, \dots$$

が等差数列のときも、同じ関係式が成り立つ。

(例)

数列

$$7, x, 2$$

が等差数列のとき

$$x - 7 = 2 - x$$

$$2x = 7 + 2$$

$$x = \frac{9}{2}$$

[インデックスに戻る](#)